

27 年度の実業報告書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人明日のたね

1 事業の成果

庄内銀行ふるさと基金 1 件、みどり環境税 1 件、赤い羽根共同募金 2 件、中高年子育て支援事業 1 件、地域多世代交流事業 1 件の助成金が決まり、各事業活動の幅が広がった。

体験・学びの事業は、小学生を中心に地域に密着した体験や普段行わない体験を企画実施できた。課題としては、参加者の人数である。周知方法を徹底したい。

昨年以上に鶴岡市や個人の方からイベント時の託児依頼がありそれに応えた。託児事業の助成金もあったので従事したスタッフへきちんとした謝金を支払うことができた。今後の課題（サポーター・価格等）もあるが、来年度も引き受けていきたい。

庄内情報サイト「TOMONI」は庄内支庁からの要請もありリニューアルを計画、27 年度にはオープンできなかったものの、準備が進み 28 年 6 月にはオープンすることができた。次年度の運営は、加入団体への入力協力をお願いし、協賛等いただき入力スタッフを確保したい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 体験・学びの事業	夏休み子ども大学（楽） 夏休み期間中の体験を重視した学童  自然探検学習会 自然体験を重視した活動	(A) 8/1～8/11 までの 6 日間 (B) 旧長沼児童館 (C) 6 名(ボランティアスタッフ含む) (A) 11/14. 2/11 1/30. 2/6 (B) 庄内地域の森 (C) 6 名(ボランティアスタッフ含む)	(D) 庄内地域の小学生 (E) 34 名 (D) 庄内地域の小学生・親子 (E) 52 名	218 296

② 女性と子どもの支援事業	イベント託児	(A) 9回 (B) 鶴岡市各地 (C) 31名	(D) 庄内地域在住の乳幼児 (E) 42名程度	389
③ 地域ふれあい交流事業	隣のおばちゃんち事業(明日のマルシェ)  出前講座	(A) 毎週月曜と2/6. 2/13. 2/27. 3/5. 3/19 (B) 旧長沼児童館 (C) 10名 (A) 6/5、12月2回 3/19 (B) 酒田市、長沼小学校、新庄市 (C) 4名	(D) 庄内在住成人(主に高齢者) (E) 162名 (D) 小学生、子育て支援者 (E) 44名	409 42
④ 情報発信・広報事業	庄内地域子育て情報サイト「TOMONI」の運営	(A) 4/1～3/31 (B) 旧長沼児童館 (C) 3名	(D) 庄内地域在住の方 (E) 不特定多数(月2万アクセス)	17

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
地域起業創造事業	実施しなかった。		

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。